

警察官は正義のヒーロー。
困ったときに頼られる存在でありたい。



大久保 竣也 さん(1995年生まれ)

桜丘高校 出身
愛知学院大学 法学部卒業

愛知県警察 豊田警察署

豊田市錦町1-59-1
<https://www.pref.aichi.jp/police/>

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→警察官採用試験に合格→警察学校に入校→交番勤務を経験→特別警戒隊に配属

— 学生時代

「高校生の頃は、バスケットボールに打ち込んでいました。中学ではずっとレギュラーだったのですが、高校では後輩にポジションを奪われたりと、挫折も経験しました。でも、投げやりにならずベンチでも自分のできる役割を探してサポートに徹したことはプラスになっていると思います」

大学時代について教えてください。

「高校卒業後、愛知学院大学に進学しました。漠然とですが公務員を目指していたので学部は法学部憲法を始め、刑法や刑事訴訟法などの法律関係について一通り勉強しました。公務員試験対策講座も受け、教養試験対策や面接、論文対策などをしていただきました。周りに公務員試験を受ける人が多かったのもよかったです。同じ目標を持った友人たちと集まって情報共有しながら勉強する機会が多く、互いに高め合うことができたと感じます」

警察学校ではどのような経験をしましたか？

「採用試験に合格後、警察学校へ入校し、法律の知識や無線通話の仕方、逮捕術など、警察官としての基礎を学びました。厳しい部活を通して強い精神力を身に付けたいと思っていましたが、重い盾などの装備を持って長時間の駆け足をする警備実施訓練は辛かったです…。しかし、みんなで声を掛け合って乗り越えることができました。ここでも仲間間の存在が大きかったと思います」

— 現在の仕事内容



「警察学校卒業後、交番勤務を経て、現在は特別警戒隊で働いています。大規模災害発生時に現場へ駆け付けて救助活動を行うのが特別警戒隊の役割の一つです。台風や大雨に伴う水害発生時に使うボートの組立訓練や、救助資機材の取扱いに慣れるなど、様々な災害現場でいち早く救助活動ができるように日々訓練をしています。こうした訓練以外の日は、パトロール、交通取締り、職務質問など、犯罪や交通事故を抑止するための活動をしています。警察官は正義のヒーロー。地域のみならず、自分が困ったときに頼られる存在でありたいです」

心がけていることは？

「どんな事案でも冷静な対応をすること。熱くなり過ぎず、何事も俯瞰的に見られるような広い視野を持つことを心がけています」

— やりがい

「地域住民の方から頂く感謝の言葉がやりがいです。また、職務質問で犯人を検挙したとき、地域住民の安心安全な生活に貢献できていると誇りに感じます」

— なるためには

「まずは警察官採用試験に合格すること。大学で受講した公務員試験対策講座も役に立ちました。最終的には警察官になりたいという気持ちが大変です。あきらめずに頑張ってください。試験合格後は、高卒者は約10か月、大卒者は約6か月、警察学校で基礎を学ぶことになりました。高校時代に部活をしている人は部活を頑張ってください。していない人は勉強を、今できることを全力で頑張ってください。私も部活に取り組んだ経験が、今の自分につながっていることを実感しています。ありがとうございました。」



19歳 愛知学院大学に進学し、法律について学ぶ。公務員試験対策講座も受講。
22歳 警察官採用試験に合格。警察学校に入校し、逮捕術や心構えなどを学ぶ。
25歳 現在は特別警戒隊として勤務。地域住民の安心安全な生活に貢献する。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

